



脳卒中の症状を知り、 早期に医療機関を受診しましょう！

脳卒中には、「脳の血管が詰まる**脳梗塞**」、「脳の血管が破れる**脳出血**」、「脳の血管にこぶができて破裂する**くも膜下出血**」があります。脳卒中は対応が遅れると生命に危険を及ぼすことがあります。早く病院に行くことで治療の選択肢が増え、症状が軽減するケースもあります。

下記のFAST(ファスト)に当てはまる症状を発見したら、直ちに救急車を呼びましょう。

脳卒中を早期発見するためのキーワード“FAST”

F フェイス(Face)顔

F**Face****テスト方法**

口を「イー」とする

症 状

- ・片側の顔のゆがみや口角が下がる
- ・食べ物が片側の口から落ちるなど

A アーム(Arm)腕

A**Arm****テスト方法**

手のひらを上にして両腕を胸の高さまで挙げる

症 状

- ・片側の腕が下がる
- ・コップやお茶碗が持ちにくいなど

S スピーチ(Speech)言葉

S**Speech****テスト方法**

「今日は良い天気です」など短い文章を言ってもらう

症 状

- ・呂律ろれつが回らない、言葉が出てこない
- ・会話がかみ合わないなど

T タイム(Time)時間

T**Time**

その症状がいつから出現したか覚えておきましょう。脳卒中の症状があれば「すぐに病院に行く」ことが大切です。

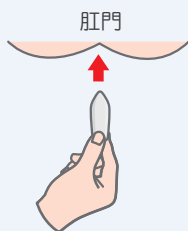
薬 やく くすりに立つ! のあれこれ

File.34

正しい坐薬の使い方

はじめに…

使用前に石鹸で手を洗い、清潔な状態にしましょう。使用する直前に坐薬を容器から取り出し、先端部のとがっている方から挿入します。

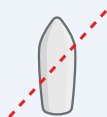


挿入の際のポイント

中腰の姿勢で坐薬を挿入し、そのままゆっくり立ち上がると比較的簡単に入ります。

1/2量を用いる場合

包装のまま斜めに切断して、上の部分から使用してください。凍結を避けて25℃以下で保存してください。



小さなお子さんに使用する場合

両足を持ち上げた状態(おむつを替えるときと同様)で坐薬を肛門内に挿入し、4~5秒押さえておきます。



乳幼児

坐薬が出てきてしまった場合

●挿入直後

坐剤の形がほとんど残っている場合はすぐに再挿入してください。

●挿入から時間が経っている場合

どのくらい薬剤が吸収されていたか不明のため、次の使用まで間隔をあけてください。

2種類以上の坐薬を使用する場合は30分以上時間を空けてください。使用の順番が決まっている薬剤もあります。また、冷所で保管する薬剤もあるため、使用方法や保管方法についてご不明な点等ありましたら薬剤師へご相談ください。

